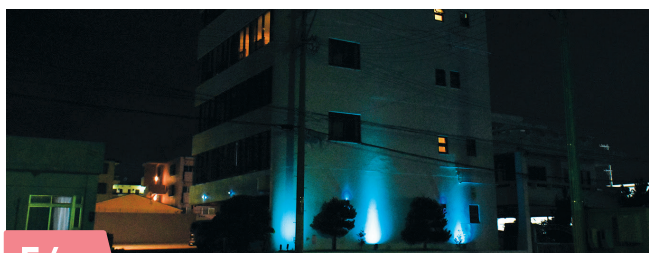


おきなわ市日誌



5/25 闘う医療従事者へ光のエール

古謝地域で津波避難ビルにも指定されている有限会社南光電気設備(座喜味蔡光代表取締役)が、4月末から6月中旬まで社屋を青色にライトアップしました。

建物を青く照らすブルーライトアップは、新型コロナウイルスと闘う医療従事者へ感謝を表すため、世界各地で行われています。

5/15 味自満チェーンの弁当宅配に感謝の手紙

新型コロナウイルスの影響による学校休校期間中、ひとり親世帯等のこどもたちへの無料の弁当宅配サービスで、計3,226個の弁当を提供した居酒屋味自満チェーンへ感謝の手紙が届きました。

手紙には「弁当いつも楽しみです」などの言葉が綴られ、伊禮門清吉社長は「励みになる。明るい話題でコロナに打ち勝ちましょう」と話しました。



豚熱(CSF)防疫活動へ感謝状贈呈



5/20 陸上自衛隊 第15旅団 第15高射特科連隊

出席した第15高射特科連隊長の内村直樹1等陸佐は「隊員には苦労もありましたが、市民、県民の安心安全のために貢献できて良かった」と話しました。

今年1月に発生した豚熱(CSF)の防疫措置において、多くのご協力をいただいた各団体等の皆さまの過酷な状況の中での作業に対し、桑江市長から感謝状を贈呈しました。



4/17 沖縄市建設業者会

代表して感謝状贈呈式に参加した内間安盛会長は「1日4交代体制で、業者会の皆で協力し作業を行った。市長から感謝状をいただけたことを心強く思う。組織をもっと強化しながら、これからもできることがあれば行政に協力していきたい」と思いを伝えました。

■沖縄市建設業者会加入業者(敬称略、順不同)

株式会社クリマコーポレーション、株式会社丸松建設、株式会社長田組開発、有限会社ハンエイ、有限会社丸喜産業、有限会社幸地建設、有限会社竹下土建、有限会社内盛産業、有限会社緑建、琉球道路株式会社、大豊建設株式会社



5/26 一般社団法人沖縄県建設業協会

津波達也会長は「当協会は、災害復旧への活動だけではなく防疫協力も行っている。今回は、1,069人を投入して作業にあたった。特に中部支部の会員の協力が大きかった」と話しました。

■一般社団法人沖縄県建設業協会:51社

贈呈式出席の市内所在会員(敬称略、順不同)

上門工業株式会社、太田建設株式会社、株式会社富建仲本建設株式会社、株式会社仲本工業、有限会社明城建設、株式会社基土木

豚熱の発生により、市内では7,185頭の豚が処分されましたが、4月14日に、県による収束宣言がなされ、現在は豚の出荷が再開されています。



6/4 創作童話集「童話の花束」を今年も

太田建設株式会社の太田美範会長等と永山石油株式会社の兼城勇太課長が市役所を訪れ、市内小中学校に童話集300冊を寄贈しました。

太田会長は「童話のテーマ『心のふれあい』を感じて、こども達がコミュニケーション力を育んでくれれば幸いです」と話し、比嘉教育長は、毎年、童話集を寄贈していただいていることに感謝しました。



6/11 沖縄全島エイサーまつりが切手に

日本郵便株式会社沖縄支社の比嘉明男支社長等が市役所を訪れ、エイサーのまち沖縄市のPRのために製作した、沖縄全島エイサーまつりオリジナルフレーム切手を贈呈しました。

84円切手10枚セットで1,070シート限定、県内29の郵便局とネットショップで販売中です。



4/17 安全の確保に貢献「県民の警察官」

沖縄県警察職員の献身的、勇敢な行動や顕著な功績をたたえる「県民の警察官」表彰（沖縄県市長会・沖縄県町村会主催）が4名の警察官に贈られました。

本市を管轄する沖縄警察署からは、刑事警察活動で多くの事件を解決し、暴力団組織壊滅に向けた取締りを推進するなど、県民の安全確保に多大な貢献をしたとして東江修警部補が受賞しました。



4/20 健康と安全を守るため働く車

日本赤十字社沖縄県支部長の玉城デニー沖縄県知事と沖縄市地区長の桑江市長が「赤十字災害救護連絡車の維持管理及び使用についての協定書」を交わし、沖縄市地区に赤十字災害救護連絡車が配備されました。

赤十字災害救護連絡車は、献血の推進や募金の呼びかけなどの赤十字事業の推進強化活動や災害時の救護活動等のために活用されます。



商店街のニューフェイス

沖縄市内商店街の新たな仲間をご紹介します。

第3回目は、昨年12月3日にオープンした一番街商店街にある「韓国料理酒場ビミル」をご紹介します！

家庭で代々受け継がれた秘伝のレシピで作られた自家製調味料や韓国でしか手に入らない味噌を使い、丁寧に調理した韓国の家庭料理を味わえます。

日本でも人気の韓国のフルーツ焼酎等を飲みながら、プロジェクターで映したK-POPのミュージックビデオなどが楽しめます！



プロジェクターでK-POP!



人気のフルーツ焼酎



自家製調味料



韓国料理酒場 ビミル

住所：中央1-6-17
定休日：水曜日
営業時間：平日・日 18:00～24:00
(ラストオーダー 23:00)
金・土 18:00～3:00
(ラストオーダー 2:00)
TEL：098-989-5393
お問い合わせ：商工振興課 内線(3225)



6/5 農業の更なる発展へ決意

4月に新体制となった沖縄市農業委員会の池宮城盛基新会長と宮城徳重新副会長が、就任あいさつのため市役所を訪れました。

池宮城会長は「事務局と一体となって、市農業発展のため尽力したい」、宮城副会長は「基盤整備を進めて、後継者育成の環境整備を進めたい」と決意を述べました。



5/14 自治会からの首里城復旧・復興支援

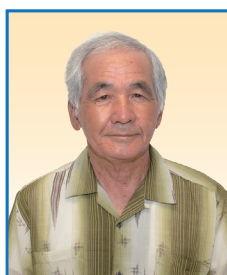
沖縄市自治会長協議会の當山全克会長と役員が市役所を訪れ、首里城復旧・復興のための支援金を桑江市長へ届けました。

當山会長は「火災直後から各公民館に義援金箱を設置して寄付を募っている。首里城復旧・復興のために役立ててほしい」と話しました。

支援金は全額、沖縄県へ送られ活用されます。

4月1日付けで胡屋、登川、池原、泡瀬第一の4自治会、6月1日付で室川自治会の自治会長が代わりました。

胡屋自治会は島田薫さんに代わって島袋恭治さん、登川自治会は仲宗根義明さんに代わって屋宜宣芳さん、池原自治会は仲嶺朝信さんに代わって喜友名朝敬さん、泡瀬第一自治会は山城正博さんに代わって高江洲義憲さん、室川自治会は久場稔さんに代わって香村祐慶さんが会長に就任しました。



室川自治会

香村 祐慶 会長



泡瀬第一自治会

高江洲 義憲 会長



池原自治会

喜友名 朝敬 会長



登川自治会

屋宜 宣芳 会長



胡屋自治会

島袋 恭治 会長

新自治会長紹介



二代目の神獅子

みなさんも一度、地域の獅子舞を覗いてみてはいかがでしょうか。
(文：学芸員 比嘉)



三代目の神獅子

目の神獅子を作ることとなりました。作るにはいつても当時の記録は無く、製作は困難を極めました。なるべく伝統的な作り方や材料を採用し、今年3月に完成しました。

みなさんは獅子舞を見たことがありますか。獅子舞は、沖縄各地で旧暦6月～9月の豊年祭や旧盆に演じられる芸能の一つです。獅子の力により邪気を払い、五穀豊穡と集落の繁栄をもたらすと考えられています。特に集落の拝みの時に舞う獅子は神獅子と呼ばれ大切にされています。市内にも神獅子を持つ字がいくつかあり、今回は「古謝の神獅子」を紹介します。古謝の神獅子は、大正時代に製作されたものが初めてであると伝えられていますが、沖縄戦の際に焼失してしまいました。戦後まもなくして二代目の神獅子が作られ、最近まで村の守り神として舞い続けていました。しかし、製作から約70年も経ち、損傷や劣化により三代目の神獅子を作ることとなりました。作るにはいつても当時の記録は無く、製作は困難を極めました。なるべく伝統的な作り方や材料を採用し、今年3月に完成しました。

こちら

沖縄市立郷土博物館

